



【フリー授業参観のお礼】

先日金曜日は、寒い中にたくさんの方に参観いただき、ありがとうございました。当日は「なわとび大会」も兼ねて

青空の下なわとび大会】いました。高学年が2時間目から始め順次低学年、中学年と進んでいきました。心配された雨も降らず、寒くはありましたが大盛況のなわとび大会でした。「団体なわ」は鹿島藤津地区独特のもので、県内他の地区にはあまりありません。



1年生にとっては初めてのなわとび大会だったので戸惑いもあったと思いますが、やっていく内に年々上達していきます。特に2年2組は

【団体なわ】

特訓の成果がでてすばらしいタイムでした。また、6年生も最上級生の貫禄を示していました。この団体縄は、タイムを競い合うことも勿論大事ですが、学級全員が力を合わせて縄を跳ぶことも大きな目的の一つです。中でも6年生のクラスでは、不得意な人をカバーしながら前後の人がリズムをつくって跳んでいたのには感心しました。また、2年2組はすばらしいスピードで跳んでいました。ここにいくまでには、先生の叱咤激励は勿論こと厳しい練習があったことと思います。ともすれば、子どもが不得意なことには「休んでいいよ」と言って回避させたりするときがありますが、この2組のように全員が一所懸命練習することで乗り越えていくたくましさがとても大事だと思います。今回のなわとび大会は色々なことを教えてくれました。

【4年生のキャリア教育】

4年生はキャリア教育の一環として「STS 佐賀テレビ」の大久保亮報道制作部副部長



を呼んで報道について勉強しました。実は大久保さんは鹿島小学校卒業で現在、STS 佐賀テレビに勤務しておられます。今回は、報道

【報道の学習】

の仕組みや成り立ちを詳しく話していただきました。通常、子ども達が無気なく見ているニュースや報道番組がどのようにして作られているか、またどのようにしてお茶の間に放映されているか、制作者の目で説明していただきました。「母校での授業だったので緊張しました」とは大久保さんの弁です。実家は高津原の旭岡団地で、妹さんがピアノの先生です。子ども達の中にもピアノを習っている人がいるかもしれません。(余談です・・・)



【6年生食教育】

この日6年生はとても忙しい一日でした。なわとび大会が終わるとすぐ「租税教育」の授業がありました。講師は白川経理事務所の白川幸一郎さんで、税金の種類や税金の必要性、国民としての義務を学びました。6年生にとって直接的なものではありませんが消費税を中心にして学習が進みました。また、4時間目は「食教育」の授業です。給食センターから栄養士の先生が見え栄養素や必要カロリーの話しがありました。それが終了すると、待ちに待った「バイキング給食」です。各自、思い思いにメニューを考えていたので、イメージはできています。テーブル狭しとメニューが並んでいます。さながらホテルのバイキング料理です。子ども達に混じって担任の先生も取り分けます。ご飯だけでも、おにぎりや



【バイキング給食】

チラシすし竜田揚げや蒸しもの、その他デザートもありびっくりするくらいのごちそうです。勿論、全員が満面の笑顔です。いただきますの



【各自用意します】

合図で全員食べ始めます。残す人はなく全員が完食です。卒業生にふさわしく豪華なバイキング料理でした。